活用事例③(枝豆はじき・選別作業)

	古用事	例③(校豆はしる	さ・選別作業)	
農業者	葛西 康史			
事業の名称	令和5年度弘前市農福連携新規取組定着促進事業			
	(事業者への委託)			
補助事業の期間	令和5年10月20日~令和5年11月22日			
事業費 (税込)	58, 370 円			
補助金額	17,687円(枝豆はじき・選別作業6日分、りんご収穫5日分)			
補助対象経費	障がい福祉サービス事業者への委託費(補助率:1/3以内、上限:15日)			
事業の概要	作業月	作業品目	作業内容	作業日数
		(作物名)		
	10 月	枝豆	枝豆はじき・選別作業	6 日
	11 月	りんご	収穫	5 日
障がい者が就労	【作業内容】			
しやすいように	枝豆はじき・選別作業			
行った方策等	【1日当たりの平均作業人数】			
	3人			
	【1日当たりの平均作業時間 (休憩時間を除いた時間)】			
	2時間			
	The state of the s			

【1日当たりの平均作業量(本数、面積など)】

手かご 12 個

【上記作業にあたり行った方策の内容】

- ・こまめな声掛けを行った。
- ・枝から枝豆をはじく人、実の入っている枝豆と入っていない枝豆を選別 する人など、個人の特性に応じて、得意な作業に役割分担して作業を 行ってもらった。



枝豆はじき・選別作業の様子

所感 作業中に判断に迷っていることもあったが、こまめな声掛けを行うことで 集中して作業に取り組んでくれた。